

常任委員長報告への質疑・討論 議案第8号修正案への討論

9月20日本会議において、常任委員長報告への質疑・討論と、議案第8号津山市一般会計補正予算(第4次)修正案への討論が行われました。



質疑・討論の動画

厚生委員長報告への質疑

質疑者:末永弘之議員
答弁者:高橋寿治議員

問津山中央病院に対する災害拠点病院運営補助金1,248万2千円について、災害の内容など、委員会内でのどのような質疑を行ったか。

答本来、公的病院が担う災害時の拠点病院の役割を担う地域災害拠点病院の運営費の一部を助成するものであるが、県北自治体で支援すべきであり、定住自立圏の5町とともに補助すべきでは、との質疑を行い、早急に取り組みたい旨の答弁を得た。また、当該医療機関は、新型コロナウイルス感染症の5類移行後も、2類と同様の体制で病床を確保し、重症患者の受け入れを行っているなどの現状を踏まえ、災害拠点病院としての医療提供体制の機能を維持するため、運営補助を行うものとの答弁を受けた。災害の内容は議論していない。

議案第8号 反対討論

丸尾勝議員

久米新市民プール建設における調査等委託料200万円について、久米新市民プールの整備基本計画の策定に必要な数値や他市の事例収集と分析、各種説明会の資料作成を業者委託し、より信頼性の高いものにしたいとのことであるが、職員的能力、技術力を高めるとい点からも、わざわざ200万円もの支出をして、民間の力を借りて作らないといけないものではないと考える。

正確な資料作成と職員の負担軽減が目的とのことであるが、例えば、この200万円を台風7号災害への復旧に充てるなどすべきと考え、久米新市民プール建設に係る調査等委託料200万円に反対する。

請願第3号 賛成討論

河村美典議員

当請願は、学級編制標準35人学級の中学校、高等学校への拡大と加配など、教職員の配置の拡充、弾力的運用を可能とする見直しを求めているものである。1学級の児童・生徒数がある程度少ない方が、学習・生活両面においてきめ細やかな支援が可能になることは確かであると考え。近年、教育現場においては、いじめ、長期欠席、不登校に加え、ヤングケアラー問題、グローバル社会、デジタル社会で生き抜くための人材育成など、新たな課題への対応が求められている。これらに対応するためには、やはり少人数学級編制が望ましいと考える。加配教職員の配置増を求める本請願の内容は、子供たちの今後の教育環境の整備に不可欠なものであり、本市独自の財政負担を軽減する上でも、本議会全員で一致、採択すべきものであると考え、賛成する。

議案第8号 反対討論 (議案第8号修正案 賛成討論)

末永弘之議員

久米市民プールに係る委託料200万円について、民間のノウハウを生かして立派な計画書を作るとの理由であるが、通常業務の中で職員が計画書を作るべきであり、これを実施する能力が職員にはあると私は信じている。多少の残業が生じたとしても、200万円より高くはならないと考えるため、反対する。

また、津山中央病院への災害拠点病院運営補助金1,248万2千円について、どのような災害が起こり、どれほどの患者を引き受け、災害拠点病院としての機能を発揮したかが不明である。さらに、圏域の施設であるにもかかわらず、津山市だけが補助金を支出することについても異論があるため、反対する。

深まる疑惑、世間から この問題を消すのか



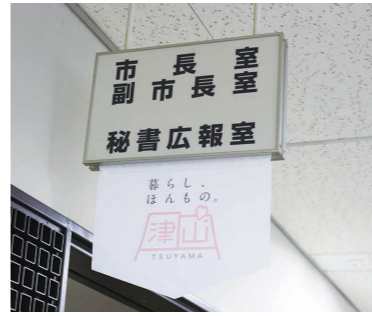
市民が第一
近藤吉一郎

問風力発電事業に関する送電線のルート変更はどうか考えるか。
答事業者が決定するものと考えているが本市は事業者に対し地元住民の理解を得ながら進めるようお願いしてきた。

風力発電事業

久米市民プール

問公認プールと公認でないプールの費用等の比較は。
答公認プールは25メートルで21億円、通常プールは約16億円の試算となる。



問日刊スパネットニュースをはじめ、財界展望社の雑誌サイト等様々なメディアに取り上げられている谷口市長だが、Z社K氏との疑惑等をこのままたまにほうむってよいのか。市民の皆様も大いに疑問を感じている。私の意見に反論があったらどうぞ。
答ありません。

太陽光発電建設工事をめぐる課題



末永弘之



問太陽光発電工事に関わって、Z社K氏は、太陽光発電工事が実現できるような多額の資金を持ち込み、市長への「高額接待疑惑」「市長を含めて山分けした」とニュースで流された。双方に同じテーブルで、どっちが本当か、と問いたただす必要があり、政治の分野からどう思うか。
答全くの事実無根。不確かだ憶測に基づく



久米市民プール「レインボー」

情報に対して、私の方から積極的身の潔白を証明するために動く必要はないと考えている。
久米市民プール
問久米市民プール補正予算の委託料200万円は、市長として「何を期待して民間に委託する」のか。
答本市としては、整備基本計画をより信頼性のあるものとするため、民間事業者のノウハウや経験等を期待し、委託するもの。

議案第8号令和5年度津山市一般会計補正予算(第4次)修正案 否決

9月20日本会議、河村美典議員ほか5名の議員から、令和5年度津山市一般会計補正予算(第4次)に対する修正案が提出されました。久米総合文化運動公園市民プール整備基本計画策定事業として、整備基本計画策定のための調査等に係る経費200万円の増額補正に対し、民間コンサルティング会社へ外部委託するのではなく、市職員が計画策定を行うべきであるとして、減額を求める提案理由の説明が行われました。

採決の結果、賛成少数で否決されました。



↑修正案の説明動画